

介護職から医療職への研修会

介護保険制度及び平成 30 年度介護報酬改定について

◇日時：平成 30 年 5 月 21 日（月）

◇場所：那覇市立病院

◇目的：平成 30 年度介護報酬改定を踏まえ、介護保険制度及び介護報酬改定の研修会を実施することにより、介護支援専門員の業務役割・機能、また病院の機能双方において相互理解を深め、医療・介護連携を強化する。

◇参加者：64 名

那覇市立病院：44 名

（医師 9 名、看護師 25 名、MSW8 名、事務職 2 名）

院外参加者：20 名

（介護支援専門員 18 名、社会福祉士（包括）1 名、保健師（包括）1 名）



事例検討を用いて『キーパーソンのいない患者（利用者）の課題と対応について』グループワークで意見交換



介護職から医療職への研修会
介護保険制度及び平成30年度介護報酬改定について

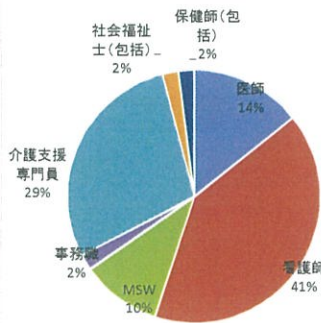
日時:平成30年5月21日(月)

場所:那覇市立病院

参加者:64名、アンケート回答者:49名、回収率:77%

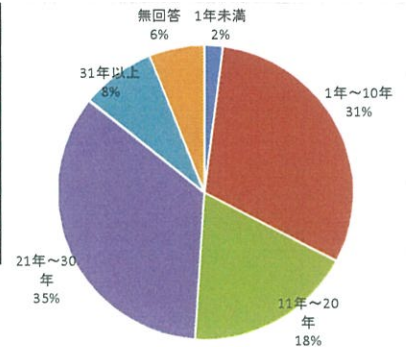
参加者の職種

職種	数	割合
医師	7	14%
看護師	20	41%
MSW	5	10%
事務職	1	2%
介護支援専門員	14	29%
社会福祉士(包括)	1	2%
保健師(包括)	1	2%
計	49	100%



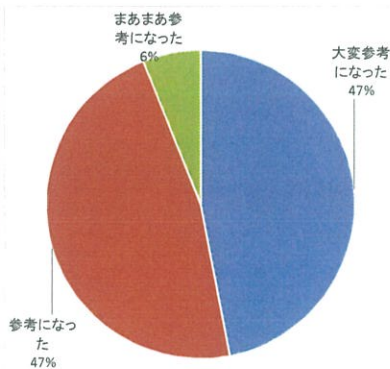
経験年数

年数	数	割合
1年未満	1	2%
1年～10年	15	31%
11年～20年	9	18%
21年～30年	17	35%
31年以上	4	8%
無回答	3	6%
計	49	100%



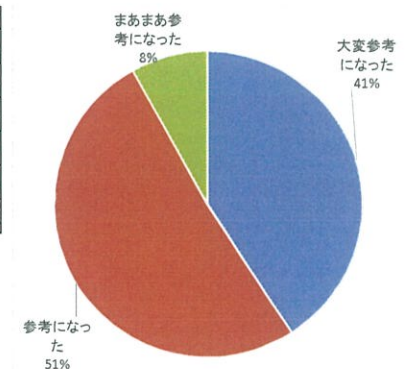
1. 『介護保険制度について』参考になりましたか。

選択肢	数	割合
大変参考になった	23	47%
参考になった	23	47%
まあまあ参考になった	3	6%
参考にならなかった	0	0%
無回答	0	0%
計	49	100%



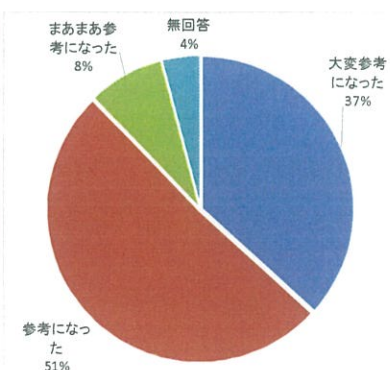
2. 『平成30年度介護報酬改定に伴う医療介護連携について』参考になりましたか。

選択肢	数	割合
大変参考になった	20	41%
参考になった	25	51%
まあまあ参考になった	4	8%
参考にならなかった	0	0%
無回答	0	0%
計	49	100%



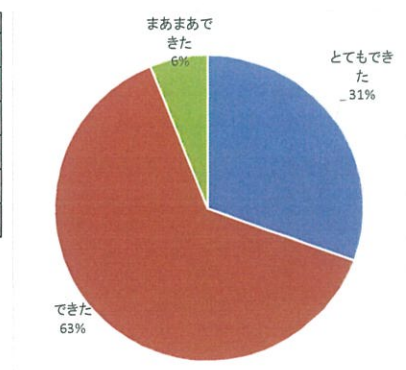
3. 介護支援専門員の業務(役割)について参考になりましたか。

選択肢	数	割合
大変参考になった	18	37%
参考になった	25	51%
まあまあ参考になった	4	8%
参考にならなかった	0	0%
無回答	2	4%
計	49	100%



4. 事例検討(グループワーク)『キーパーソンのいない患者(利用者)の課題と解決策』での意見交換を通して、相互理解することができましたか。

選択肢	数	割合
とてもできた	15	31%
できた	31	63%
まあまあできた	3	6%
できなかった	0	0%
無回答	0	0%
計	49	100%



【自由記載】
 ・楽しかった。医療の人は怖いイメージがあったけど、利用者のことだけでなくケアマネのことも考えてくれた。
 ・医療の方の温かさを感じました。
 ・問題を一緒に考えることができた。
 ・ケアマネの問題が分かりました。

5. 「医療・介護の連携」において、介護支援専門員に確認したいことがありましたら、お聞かせください。

- ・MSWだけでなく病棟スタッフとの連携も進めてほしいので、いつでも声をかけてください
- ・医師、看護師の意見が聞けて、大変参考になった

6. 今後取り上げてほしい「在宅医療」に関する内容・テーマ等がありましたら、お聞かせください。

- ・ケアマネと保護課の役割について
- ・アドバンスケア進め方
- ・感染、訪問薬局などについて
- ・ターミナルケア
- ・在宅での看取りに関すること、ケアマネと医療の連携について
- ・ACP

7. 研修会全体を通して、ご意見・ご感想等ありましたら、お聞かせください。

- ・今後もこのような会を定期的開催できたらいいですね。
- ・とてもアットホームでいい勉強会でした
- ・シリーズで今後もできたらいいなと思います
- ・ケアマネの意見が聞けて良かったです
- ・もう少し時間があると深い話ができると思いました
- ・これからも顔の見えるカフェが多く開かれたら良いと思います
- ・楽しく意見交換ができました。ケアマネの知識(役割、業務について)が少し深まりました。
- ・もう少し時間が欲しい(意見交換会)
- ・とてもいい機会になりました
- ・今回のようなグループワークを取り入れた短時間の研修
- ・グループワークを通して顔の見える関係作り
- ・ありがとうございました

8. 第2部:『キーパーソンのいない患者(利用者)の課題と解決策』

【グループ発表】

(解決策)

- ケアマネージャーは何でも屋ではない。しかし、緊急時は命が最優先でやむを得ない場合(ケアマネを頼らざるを得ない)もある。普段からの本人の意思確認が必要。
- 入院時から起こり得ることを民生委員等と話し合っておく。
- 民生委員の協力、地域の見守りの強化
- ケアマネージャーの大切さをわからなきやいけない
- ケアマネージャーとして高齢者の緊急時にKPになり得る人を確保しておき密に連絡をとるようになる
- ケアマネージャーの情報をカルテに確実に載せておくこと
- 本人や家族の生活での役割を明確にしておく
- 病院として、今後増えるであろう独居、KPなしの対応について考えておく
- 施設によって情報様式がばらばらなので統一する
- 保護課のワーカーとの連携強化
- 病院とケアマネージャーとの顔の見える関係づくり
- 病院とかかりつけ医の連携強化